

# かわさき かわら版

春

号

川崎医科大学附属川崎病院  
広報誌

「かわさきかわら版」

2011 No.1  
平成23年4月

## CONTENTS

- 1 学校法人川崎学園の施設として再出発します。  
病院長 坂手行義
- 1 新型MRIを導入  
中央放射線部 技師長 田淵昭彦
- 2 リハビリについて (No.1 / 1~4) :  
**自助具でやってみよう!**  
~お薬編~  
リハビリテーションセンター 作業療法士 小原節子
- 2 胃・十二指腸潰瘍の食事について  
栄養部 管理栄養士 小橋ひろみ
- 3 介護保険制度で利用できる福祉施設  
患者診療支援センター 医療相談室  
医療ソーシャルワーカー 鈴木智恵



# 学校法人川崎学園の施設として再出発します。



病院長 坂手行義

川崎医科大学附属川崎病院は、この度平成23年4月1日より学校法人川崎学園の運営する施設として、また川崎医科大学の附属病院として新たに出発いたしました。川崎病院は、学校法人川崎学園の設立母体となった病院で、約70年にわたり地域に密着した医療を提供してきました。

新しい病院の開設にあたり、病院の組織等を刷新し診療体制を充実・強化し医療レベルの向上を図る一方で、これまでの岡山市中心部の病院として、患者さんはじめ地域の皆様から支持されてきた経緯を大切に「患者さん中心の医療」を継続して、皆様から信頼される病院を目指して更なる努力を続けます。

病院施設設備の老朽化・狭隘化のため、新病院新築移転構想を早急にまとめ、新病院の設計・建築に着手したいと考えています。

皆様方の御要望・御期待にお応えできるような、そしてこの地に川崎病院が残ってくれてよかったと言っていただけるような新病院を目指して、職員一同全力を尽くしたいと思っております。

これからも引き続き御支援、御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 新型MRIを導入

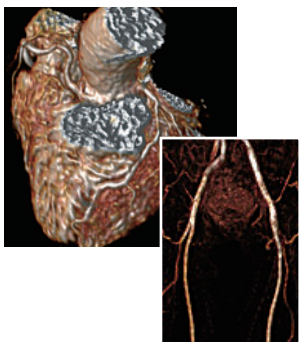
中央放射線部 技師長 田淵昭彦



当院では平成23年1月にフィリップス社製MR装置Achieva 1.5Tを導入しました。本装置では造影剤を使用しない心臓撮像、ほとんど全身の動脈・静脈撮像等の先端技術も利用可能です。頭部領域では脳梗塞の原因となる頸動脈血栓（プラーク）を広範囲に撮像できます。また早期アルツハイマー型認知症を診断するための支援ソフトも導入しました。以下に新しくなった機能の一部をご紹介します。

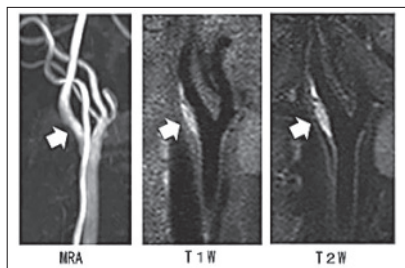
### 非造影撮像

造影剤を使用せず、呼吸も止めることなく心臓を栄養する、血管（冠状動脈）や腹部から下肢にかけての動脈を3D画像として映し出すことができます。



### 頸動脈プラーク撮像

一般的なMR血管撮影の場合、血液も狭窄等の原因となるプラークもどちらも白く描出されるため区別はつきませんでした。新しい手法では血液を黒くすることにより狭窄等の原因であるプラークのみを白く描出します（矢印）。3D画像として観察することによりプラークの広がりも分かりやすくなります。



### 早期アルツハイマー型認知症診断

アルツハイマー型認知症の場合、『海馬』（記憶を司る部位）が萎縮する所見が多く見られます。本装置（ソフト）では萎縮の程度をスコア化することにより病状を把握することが可能となりました。海馬の萎縮は他の疾患においてもみられますので、この結果のみでアルツハイマー型認知症と認定されるものではありません。また患者さんが撮影中動かれた場合、解析結果が正しく表示されない場合があります。ご了承ください。



# リハビリについて(No.1 / 1~4)

リハビリテーションセンター 作業療法士 小原節子

## 自助具でやってみよう!

### ～お薬編～

自助具とは、病気や怪我などの理由から、日常生活で困難を来している動作を、可能な限り自分自身で容易に行えるように補助し、日常生活をより快適に送るために、特別に工夫された道具のことです。

対象：病気やけがで片手しか使えない、また、指先に力が入りにくくなった、薬を出す際にどこかにすぐ飛んでいってしまう……など錠剤やカプセルなどの薬を飲む際にお困りの方。



お薬取出器：トリダス  
(参考価格：1,344円)

#### 使用方法



押し出し棒の下に錠剤をセットし、指、もしくは手関節で押部を押す。手に持った使用も、机に置いての使用も可能。カプセルも同様に使えます。

お薬ケースが引き出しにくい場合は、ケースを逆にセットして、使うことも可能。

#### 底面



置いて使っても滑りにくいよう滑り止めゴム付き

#### 薬袋の封を切る場合



袋の固定が困難な場合、袋が動いて中身がこぼれてしまう場合、洗濯ばさみやカードスタンドに袋を立てることで、片手で切ることができます。



## ＜胃・十二指腸潰瘍の食事について＞



胃腸をいたわる食事

栄養部 管理栄養士 小橋ひろみ

胃・十二指腸潰瘍とは、本来食べ物を消化する胃液が、胃内の状況の変化により内壁を消化してしまい潰瘍ができる病気です。代表的な原因として、胃でのピロリ菌の感染があげられ、これらは胃粘膜に入り込んで炎症を起こし、胃粘液を減少させることで病気を引き起こします。他に、胃腸の機能を調整する自律神経の乱れ、暴飲暴食、刺激物の摂り過ぎ、薬剤の副作用なども胃粘膜を傷める原因と考えられています。胃腸の回復力を高めて、再発を防止するために食事を見直してみましょう。

#### 食事のポイント

- ①規則正しい食生活  
※空腹にならないように3食食べましょう。食間は4～6時間（夕から翌朝は14時間）を目安にしましょう。
- ②腹八分目で、ゆっくりよく噛んで食べる  
※噛むことで消化液の分泌も増加します。消化の良いものでも噛む習慣をつけましょう。
- ③胃での停滞時間が長い脂質を多く含む食品、料理を控える  
※一度に摂り過ぎを避け、比較的消化のよいバター等の乳脂肪を少しずつ摂り入れましょう。
- ④香辛料、甘みや塩分の強いもの、強い酸味、熱すぎる、冷たすぎるなどの刺激物はほどほどにする  
※極端に多くなければ問題はありません。食欲を高めるため適量を守って使用しましょう。
- ⑤バランスの良い食事を心がける  
※胃粘膜を修復する働きがある良質のたんぱく質や野菜類は毎食きちんと摂りましょう。

#### 消化のよい簡単料理

☆卵は良質のたんぱく質を多く含む食品ですが、加熱しすぎると固くなってしまいますので半熟が最も消化がよいと言われています。料理では落とし卵、温泉卵、茶碗蒸しがその代表例です。

◇ポーチドエッグと菜の花のあんかけ（1人分材料）

卵1ケ、菜の花25g、人参5g、玉ねぎ10g  
生姜少々、しょうゆ3g、みりん3g、片栗粉1g、だし80cc

#### (つくり方)

- ①たっぷりの沸騰した湯に酢少々を加え、静かに卵を割り入れて火を弱めポーチドエッグをつくる。
- ②だしに千切りの玉ねぎ、人参としょうゆ、みりん、生姜汁を入れて煮る。野菜が煮えたら水溶性片栗粉でとろみをつけ、あんをつくる。
- ③茹でた菜の花と卵を器に盛り付け、②のあんをかける。

#### {1人分栄養量}

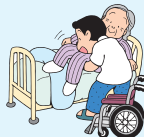


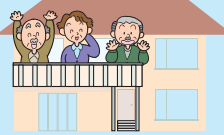
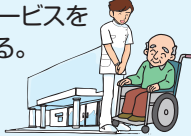
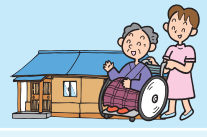
エネルギー 100kcal たんぱく質 7.5g 塩分 0.6g

参考 「栄養と料理」 2009. 12月号、「胃・十二指腸潰瘍の食事・健康21シリーズ」【ビジュアル臨床栄養実践マニュアル】

# 介護保険制度で利用できる福祉施設

今回は、高齢者の施設サービスについてご紹介します。

患者診療支援センター 医療相談室 医療ソーシャルワーカー 鈴木智恵

種類	内容	利用できる方	利用負担
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 	入院治療は必要ないが、 <b>日常生活に介護を必要とする方</b> に対して、食事、排泄、入浴など日常生活上の介護、健康管理、機能訓練、レクリエーションやクラブ活動などの余暇運動などを提供する施設	<b>要介護1～5</b> 	施設サービス費の1割+食費+居住費+その他 
介護老人保健施設 (老人保健施設)	入院治療は必要ないが、 <b>在宅復帰のためにリハビリテーションや介護が必要な方</b> に対して、食事、排泄、入浴など日常生活上の介護、健康管理、リハビリテーション、レクリエーションやクラブ活動などの余暇運動を提供する施設	<b>要介護1～5</b> ※施設によって入所期間に制限あり	施設サービス費の1割+食費+居住費+その他 
認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	<b>認知症がある高齢者</b> が、少人数で共同生活をする場。食事、排泄、入浴など日常生活上の介護、機能訓練などのサービスを受けることができる。 	認知症がある <b>要支援2、要介護1～5</b> ※原則：事業所のある住居地の住民のみ。	施設サービス費の1割+食費+居住費+おむつ代+その他
軽費老人ホーム (ケアハウス) 	家庭環境、住宅事情により在宅生活が困難な人が利用できる低料金の老人ホーム	おおむね <b>60歳以上</b> ※原則、日常生活が自立していること	前年度の所得によって施設ごとに決められる。おおむね10万円まで。
有料老人ホーム	入浴、排せつ若しくは食事の介護、食事の提供又はその他の日常生活上必要な介護を提供する住宅	おおむね <b>60歳以上</b>	①入所時の一時金 (施設によって数十万～数千万円、不要とさまざま) ②管理費、食費など日々の生活に関する費用 ③介護サービスを利用する場合は、介護保険による1割負担 ④その他、入所時の契約によって費用が異なる。
高齢者専用賃貸住宅	高齢者の入居を拒まない高齢者円滑入居賃貸住宅のうち、入居者を高齢者世帯に特定した賃貸住宅。その中でも、生活支援や食事、健康管理などのサービスを提供する住宅	おおむね <b>60歳以上</b>	①家賃、共益費、敷金、礼金などが必要。(施設によってさまざま) ②生活支援や食事、健康管理などのサービスを利用する場合は、別途負担あり ③介護サービスを利用する場合は、介護保険による1割負担 ④その他、入所時の契約によって費用が異なる。

※相談をご希望される方は、医療ソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士）までお問い合わせください。  
 お問い合わせは 西館5階 患者診療支援センター 医療相談室 まで



## 川崎医科大学附属 川崎病院

〒700-8505 岡山県岡山市北区中山下2-1-80  
 TEL.(086)225-2111(代) FAX.(086)232-8343  
<http://www.kawasaki-m.ac.jp/kawasakihp/>  
 E-mail: kwsyomu@med.kawasaki-m.ac.jp

患者診療支援センター地域医療連携室  
 TEL.(086)225-2111(内線)7700 FAX.(086)221-1101  
 E-mail: net@kawasaki-hp.jp



発行：広報委員会